(19) 日本国特許庁 (JP) (12) 公開特許公報 (A)

庁内整理番号

(11)特許出願公開番号

特開平7-331248

(43)公開日 平成7年(1995)12月19日

(51) Int.Cl.6

識別記号

FΙ

技術表示箇所

C 1 0 B 53/00

47/20

49/06

53/02

審査請求 未請求 請求項の数5 FD (全 7 頁)

(21)出願番号

特願平6-151535

(71)出順人 394011662

高見 英三

(22) 出顧日

平成6年(1994)6月8日

愛知県豊橋市東森岡二丁目1の3

(71)出願人 394011673

高見 俊二

愛知県豊橋市東森岡2丁目1-3

(71)出顧人 394011710

高見 亨

北海道札幌市南区真駒内柏丘7丁目1-19

(71)出願人 394011684

徳重 勝正

福岡県山門郡大和町大字明野274

(74)代理人 弁理士 尾崎 隆弘

・最終頁に続く

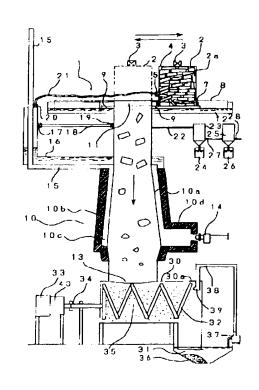
(54) 【発明の名称】 連続式乾留装置

(57)【要約】

(修正有)

【目的】 乾留の作業効率と乾留効率を向上させ、酸性 度の低い乾留ガスの製造を可能とし、塵あいの逸散の防 止を計る。

- 上部に乾留材2aの人口11を設け下部に出 日13を設けた縦長の乾留加熱田10と、この乾留加熱 缶10の側部に設けられ乾留材を乾留するための熱を供 給する加熱器14と、この加熱器14からのガスの熱に より水蒸気を発生して乾留加熱田に水蒸気を供給する水 蒸気発生器16と、乾留加熱缶10から燃焼ガスを排出 する排気部302、乾留加熱缶10から乾留ガスを排出 する乾留ガス導管22と、乾留加熱街10の人口11を 密閉するように設けられ、横方向に移動できる乾留材投 人用の開閉可能な移動缶2とを設けている。乾禕加熱缶 1.0の出口13に連結する排出部30を設け先端を水没 させて、この排出部30の内部空間に水を噴霧出来る噴 霧器39を設けている





【請求項1】「上部に乾留材の入口を設け下部に出口を 設さた縦長の乾留加熱缶と、この乾留加熱缶の側部に設 **けられ前記乾帽材を乾帽するためつ熱を供給する加熱器** と、こり加熱器からわガスの熱により水蒸気を発生して 前記転借加熱缶に水蒸気を供給する水蒸気発生器と、前 記転留知熱缶から軽留ガスを排出する排気部と、前記乾 **昭加熱治の前記人口を密閉するようご設けられ、横方向** に移動できる乾福村投入用 5開閉可能な移動出と、前記 気高状の排出部とを設けたことを特徴とする連続式乾留 装置。

【請わり2】「水槽を前記へ口に接続し、前記移動行か」 ら進齢容器を延出させて、この遮蔽容器を水槽の水に水 没させてなることを特徴とする請わり1 の連続式乾留装 37

【請末403】 前記排出部り先端を水没させて、この排 出部の自部空間に水を噴霧出去る噴霧器を設けてなるこ とも特徴とする請求項1の連続式乾留装置。

【請求項4】 前記排出部に乾留残さいを押し出すため 20 の螺旋体を設け、この螺旋体を回転させるための回転期に 動源を面記螺旋体に接続し、乾留残さいの押借方向と略。 反対方向に噴霧できるように前記噴霧器を前記排出部に 設置してなることを特徴とする請求項3 7連続式乾留装。

【請求項5】 前記排出部に乾留残さいを押し出すため の螺旋体を設け、この螺旋体内部に冷却水の通路を貫設 し、その外間を保温材で覆ってなることを特徴とする請 末項1つ連続式乾留装置

【狏明小詳細冷說明】

[0001]

【産業上の利用分野】本発明は、薪材、竹材、廃タイヤ 等の乾掃材をチャブ化することなり、連続的に乾留する。 連続式乾留装置に関するものである。

[0002]

【徒来の枝術】従来の乾留装置では、乾留装置に投入し た乾得村を宿閉した状態で乾留させ、処理後は赤熱した。 炭化物売締まさずに赤熱した状態で取り出すが、あるい。 は、自然流却するまでま待って、再び乾留材を投入して いた。また、原材料をチャプ化して空気を進り込んで乾。40~ **留村や煙焼させる装置がある。**

100031

【発明が解決しようとする課題】しいしながら、従来の「 乾眉装置では、赤熱し音炭化物を取り出すが、希却する。 まで得って、原材料と交換したければならず、作業の安。 全性や作業効率問題があった。また、乾禕材をチップ化。 する作業が繁雑であり、また、空気を送って燃焼させて いては、酸性度の低い乾留ガンが得られず、そして、乾 留加熱缶の中央部では伝熱バト分でなく乾留バト分行わ! いが放出されるといった問題が生じている。

【0004】そこで、本発明は、乾留つ作業効率与乾留 幼者を向上させ、酸性度の低い乾留ガスの製造を可能と 1. 、麋わいの逸散が防止を計ることを目的とするもりで もら

[0005]

【課題を解決するための手段】本発明は、上部に乾留材 **カ人はを設け下部に出てを設けた縦長り乾燥加熱缶で、** こり乾留加熱缶の側部に設けられ前記乾留材を乾留する 乾燥加熱笛の出口と連結し乾燥残さいを排出するためカー10。 ためり熱を供給する加熱器と、この加熱器がらガザスカ 然により水蒸気を発生して前記乾留加熱街に水蒸気を供 治する水蒸気発生器と、前記乾留加熱田から乾留サスを 排出する排気部と、前記乾留加熱缶の前記入口を結門す るように設けられ、横方向に移動できる乾福村投入用り 開閉可能な移動缶と、前記転得加熱街の出口を連結し乾 留残さいを排出するための気高状の排出部とを設けたこ とを特徴とする連続式乾帽装置を要行っしている。

> 【0006】水槽を前記入口に接続し、前記移動缶から 應蔽容器を延出さまて、この應蔽容器を水槽の水に水冷。 させてなることが好ましい。

> 【0007】前記排出部の先端を木没きせて、この排出。 部の内部空間に水を噴霧出来る噴霧器を設けてなること が好もしい

> 【0008】前記排出部に乾留残さいを押し出すためり 螺旋体を設け、この螺旋体を回転させるための回転駆動 **源を前記螺旋体に接続し、乾留残さいの押出方向と略反** 対方向に噴霧できるように前記噴霧器を前記排出部に設 置してなることが好ましい。

【0009】前記排出部に乾留残さいを押し出しためり 30 螺旋体を設け、この螺旋体内部に冷却水の通路を貫設 し、その外間を保温材で覆ってなることが好ましい。

[0010]

【実施例】以下、木発明の実施例の連続式乾留装置工を ||41 ないし図3に基づいて説明する。||47/連続式乾留| 装置1の上部には、薪材、竹村、廃タイヤ等の乾摺材を 投入するための円筒状の移動缶でが設けられており、移 動作での上面には開閉可能な蓋4がヒンジ結合してお。 り、図示せぬ油圧装置により開閉されるようになってい る。移動缶2は、一度に大まかに切断された廃タイヤを - 1 0 0 k 豆程度、収容できる大きさにされている。蓋4 には進がし弁3が設けられ、移動制で内のカスが高圧に なったときに、内部ガスを外部に開放し、圧力上昇を防 出している。また、移動街での側部には、蒸気注入**が**5 が設けられ、蒸気を移動制とに注入できるようになって おり、移動缶2内の空気を蒸気で押し出して、置換でき るようになっている。図せに示すように、移動缶せの下。 側部には、移動ローラを有する移動具もが取り付けられ て、移動が円滑となるようにしている。図1に示すよう。 に、移動制での工器周面にはリング状のガス漏れ防止の。 れないといった問題も生じている。さらに、気中に磨む。50。 ためのバッキングでが取り付けられ、バッキングでの土

②上部から長方形の下側の開放された遮蔽容器とが設け られ、先端が永没できるようになっている。移動缶にり、 下部において、遮蔽容器8に覆われた長方形りスライド ガイド9分配留加熱出10カ七部カ人に11カ周囲いる。 進方に延つ目。ている。スクイドガイド9つ下側におい こ。上部が開放されている水槽12万転留知熱海10カ 上部の人口11万周囲与ら外方に延づ出していて、移動 四2が約4つように移動しても、連載容器8カト量部が 支障なり移動できる長さとなっており、かつ、遮蔽容器 らの常にす槽120人に 私せしているような深さとなっ... ており、乾留加熱出土りのガス分外部に漏れないように (なっており、乾留加熱街上)の人口111は、完全に高閉 された構造となっている。同日で移動缶2の一点顛標で 示け位置に移動しても、移動缶2り蓋4が閉じている眼 う、密閉状態が保たれて、常時、乾帽加熱出100人は 11は、売売に密閉された構造となっており、外気が大 ることもないに、内部サス分漏れることもないようにな

【0011】乾留加熱出10は縦長の名属製円筒体10 a を存しており、前述のように上部に入口11を持ち、20-また、下部に2日ロト3をもっている。名属製筒作10ヵ |の周囲は断熱付からなる保温作工りもで覆われて両者の。 間には円環状の客障10cが形成されて、保温体10b む側部10日には、ハーナー4が設けられており、火井 を伴った煙煙流を空障10cに吹き込んで、下方から上 方に向かって流し、全属製筒体10aを加熱するように たっている。保温休10bの上端部には、排出パイプモ 5 が接続されており、最初は水平に、次に垂直上方に延 7月目し、保温体10 b からの乾帽を終えた燃焼流を外部。 に排出できるようになっている。排出ペイフ15を覆う。30。 ように設けられている。下部に水を貯蔵している。蒸気を 生器16か乾留加熱出10と排出パイプ15に連結され ており、排出パイニ15を通過する燃焼流の熱を利用し て、藍気を発生し、上部から蒸気注入が17、蒸気つく ニー8、蒸気注入第19を介して、乾曜加熱街10万余 属製簡体上り立に蒸気を供給すると共に、上部から蒸気 江大ポセリ、蒸気供給パイプセー、蒸気注入発さを介し て、英気を移動街2内にも供給できるようにしている。 蒸気主人曜17の尺対側の金属製筒休10亩の部分 バニ 11、乾留ガス遊管と立道延り出しており、乾留ガスマオ。 10 差気を排出できるようになっている。この乾留ウノと木。 差気はガス治却器とはで治却されて、油水分離タックと 4 で曲木を分離し、トイプコテを介してガス冷却器23 と連結しているガフ治却器と5で再じ冷却され、油水分 離タングじらで処理され、取出口28から乾留ウスを取 り出せるようになっている。この乾留ガスは、燃焼可能 であることから、バーナエ4のところに供給して再循環 させることも可能である。

【0012】乾禕加熱缶10万出ロ13に排出筒30分 気密状態で木平に接続されており、排出筒30万石端

は、直角に下方に折れ曲がとており、その先端は貯水槽 3 1 万水に沈められており空気が入ってこないようにた とている。したがって乾砕は気高状態で行われるように なっている。排出筒30つ水平部には、螺旋体32か水 **半に配置されており、排出筒300ま中部分の長さのほ** とんどを占める程度に設けられている。この螺旋体は2 り左端には減速器り付いたモード33万軸34万連結下 れており、螺旋体3.2が回転可能となっている。乾燥柱 予乾留された後に発生する炭化物等の残さへようを存む |10|||向に押し出して、貯水槽34に残さい36と1に堆積で きるようになっており、應ちいり発生を防いでいる。貯 水槽31から高圧ポンプ37により水をくなわざて、パ 子フ38を介して噴霧弁39に水を供給している。噴霧 至2.9 万排出筒3.0 り折曲部3.0 a.り上端に設けられ、 そこから螺旋体32に対して噴霧するようになってい 5 噴霧至3.9は、残さい3.5 (7押)出されて、う方向。 上反対方向に噴霧するようになっており、噴霧された木 は、高温り赤熱された残さい35と接触してそれを冷却 すると同時に、熱交換により、水蒸気となることがで - き、乾留加熱台10の出口13から1方に何かって吹き 七げられてい。うらは、さらに加熱されて、過熱水茶気 となり、金属製筒体10ヵカ中央部の温度の低い部分を 吹き上がってゆくことによりに、廃タイヤ2aがほぼり 一に乾留されることとなり、乾留幼園を高めるようにな っている。図3に示すように、螺旋体32は三重構造と なっており、芯として冷却火を通水するための螺旋状の。 金属製の治却筒はじょ全改けており、これにより、残さ い3.5の高温により熱変形することがないようにしてい る。帝却承は治却承供給部40から供給され、通路32 - b を通って左側から右側に流れ、右先端より外部に滴土 するようになっている。希却简は2ヵを覆う断熱材が心 たる保温体30cを巻いているりは、治却筒30aの治。 却により残さい3.5の温度が低下しないようにするため。 である。

【0013】次に太実施例の動作に同って説明する。図 3 の状態で、パーナー4 に点火し、空障10cに燃焼流 - 左送り、金属製筒体10ヵが高温になるように加熱さ せ、蒸気発生器10で蒸気を発生させて、蒸気乳入弁1 7、19を開放して、蒸気を全属製筒体10aに连る。 一方。蒸気油人至5は閉上られていて、このとき、蒸気 は移動街でには供給されていたい。ヨータ33を始動さ せて軸34を介して螺旋体32を回転させるとともに、 高圧ポンプはでを始動させて、水冷噴霧弁は9に供給。 し、螺旋体は2に噴霧する。こうようにして乾留の準備。 ができたら、移動街との蓋4を開けて、廃さくヤを10 Ok 支程度を収容し蓋すを閉める。その後、蒸気狂人症 5により、蒸気回移動缶2に供給され、廃タイヤに随伴 する空気が進がしがらから外部に排出されて、廃えイヤ に随伴する空気へ水蒸気に置換されることから、乾量加 50 熱出10の爆発を防止しているとしたに、魔タイヤ2a

の乾留が高率よく行われる。次に、蒸気注入弁ぎを閉じ てから、図2の移動具6の働きによりスティドガイド9 に高って移動街はをな方向に水平に移動させて、移動街 2 日金属製筒体工 0 a 3 連通でるような位置とすると、 廃タイヤ2 a が全属製簡体 L O a の内部空間を自然落下 。その間に、熱と水準気で乾留される。また、移動街 2パ矢印のように移動しても、常に、應蔽容器8万本槽 1.2.わ水に水没しており、電台で高封作を確保できる。

【0014】移動所には、再門図1の位置まで戻され 缶10まで移動する。このように、移動缶では、星むく **の移動で、魔タイヤじゅり落下でを繰り返すことになっ** り、高手良、魔タイヤ2aを乾帽できることとなる。

【0015】乾曜は、ニーナー4から大をを伴った燃焼 流を登降10℃に吹き込んで、ドガコの上方に向かって 流し、金属製筒体上のよを加熱して排出ってツェラによ り保温体10トからり乾砕を終えた燃焼流を外部に排出 し、そのとき、排出してて15を通過する燃焼流り熱に よって、蒸気発生器1リゴ蒸気を発生し、上部から蒸気 注入作して、蒸気 ロイブト8、紫気注入弁19を介し て、乾留加熱缶10~至属製筒化10ac冬気を供給す。 る。乾留ガス導管は2から乾留ガスを排出し、これらの ガスはガス冷却器23、25で冷却されて、油水分離タ ング24、26で油水を分離され、取出口28から乾得 ガスが取り出される。移動街とが右端で、廃タイヤジュ を供給した後、蓋4分間じたときだけ、蒸気注入所で り、蒸気供給パイプロイ、蒸気圧大量を至分して、移動 街口に蒸気を組入する

【0016】排出筒30円では、螺旋体32が回転ご て、乾帽材が乾帽された後に充生する炭化物等の残さい。30。 35を有方向に押し出して、貯水槽31に残さい36と して堆積できるようになっている。貯水槽31から高圧 ポレプスではり水をしみ上げて、噴霧弁30は、残さ い35が押し出されて、5方向と反対方向に噴霧するよ うになっており、噴霧された水は、高温の残さい36と 接触して、蒸気になり、乾骨加熱化10つ出口がらした は向かって吹き上げられて、全属製筒体10gの中央部 の温度の低い部分に供給されることにより、乾留効率を 高める「蝶旋状の全属製の冷却筒30al」この冷却筒。 32 a を覆う断熱付からなる保温体32 b とにより、残 40。 さいするの高温に耐えることができる。このようにご て、水実施例は、乾福加熱街10が側部いら差気の色給 を受け側部から排気ガスを排出してい、その上下部分が 空気遮断状態で、連続的に廃りてヤビョを自然落下され て転留することが出れるのである。

【0017】以上、本実施例を説明したが、本発明の技 術的思想を逸腕しない範囲で本発明の構成を適宜変更で きることは当然である。移動街1の移動構造は実施例に 限定されることになり、適宜変更可能である。螺旋体は では実施例の形状や構造でものに限定されることはなっ

て、例えば、スクドョーのように、軸のもなものを含む ことは当然でもる。人口11に接触感知センサや超音波 センサや光センサを設け、人に11付近に廃タイヤジョ が請すって引き掛いったことを検出して、移動出2カ県 れを停止できるようにしても良い。

100181

【発明り効果】以上説明したように、上部ご乾留材の人 口を設け下部に出口を設けで縦長の乾骨加熱街・。この 乾留加熱笛の側部に設けられ前記乾留付を乾留する生め で、再写権タイヤビュデ移動行とに充壌され、乾曜加熱。10 - の熱を供給する加熱器と、この加熱器コニカサスの熱に より水茨気を発生して前記乾留加熱缶に水黄気を供給す る水蒸気発生器と、向記乾留加熱缶から乾留ガスを排出 する排気部と、前記乾留加熱缶の前記人口を密閉するよ 立に設けられ、横方向に移動できる乾留材投入用の開閉 可能な移動出き、前記乾留加熱缶の出口と連結し乾留銭 さいを排出するためり気密状の排出部とを設けたので、 乾留材の投入作業物室が同上し、乾留残さいぶ自動的に 処理され、また乾帽付を租大に分割するだけで食しチッ こ化する作業が不要しなる。乾留材の投入時に随伴する 20 ガスを水蒸気で置換することができるりで、安全性を高 めることができるとともに酸性度の低い乾留ガスが得る。 れ、含らに、気中への塵がいの放出が防止できる。

> 【0019】 水槽を前記人口に接続し、前記移動活から 遮蔽容器を延出させて、この遮蔽容器を水槽の水に水没 させてなるので、気密性を確保でき、乾留防率が高ま

> 【ロロコロ】前記排出部の先端を水没させて、この排出 部与内部空間に水を噴霧出来る噴霧器を設けてなるの。 で、赤熱した戊化物の熱布利用して加熱蒸気を作りだ . 、これを乾曜加熱缶に吹き上げていることから、乾留。 加熱缶の周囲と中央部とて、均一な乾留が可能となる。

> 【ロの21】前記排出部に乾留残さいを押り出せための 螺旋体を設け、この螺旋体を回転させるための回転駆動 **海を前記螺旋体に接続し、乾留残さいり押出方向と略反** 対方向に噴霧できるように前記噴霧器を前記排出部に設 置してなるので、乾留加熱缶の周囲と中央部とで、均一 女乾留が可能となる。

> 【0022】前記排出部に乾留残さいを押し出すための 螺旋体を設け、この螺旋体内部に冷却水の通路を貫設。 - 、その外周を保温村で覆ってなるので、螺旋体の熱変 形が防止でき耐久性が向上する。

[0023]

【国面の簡単な説明】

【【牡1】 本実施例の 部断面正面図である

【142】 本実施例の平面図である

【図3】 - 本実施例の螺旋体の断面図でもる

【符号の説明】

1

連続式乾留装置

移動缶

50 3 逃がし弁

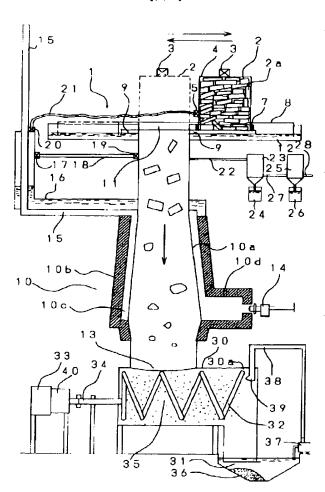
	7		8
-1	杰	* 1 8 . 2 1	蒸気供給パイプ
5	蒸気注入弁	2 2	乾留ガス導管
6	移動具	23, 25	ガス治却器
7	ハッキング	24. 26	油水分離タンク
8	進辭客器	2.8	取出口
9	フライドガイド	3.0	排出筒
1.0	乾留加熱笛	3.4	<u>貯水槽</u>
1 1	7.11	3.2	螺旋体
12	小槽	3 3	モ ⋅⋅ タ
1-3	H1O	10 3 4	軸
1 4	, i - - 1 -	35, 36	残さい
1.5	排気ハイツ	3 7	高圧ポンプ
1-6	蒸気発生器	3.8	ハイツ

17, 19, 20 蒸気注入室

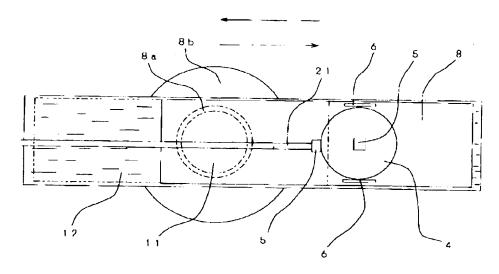
(|V|)

* 39

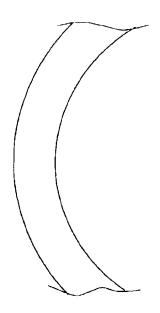
噴霧症

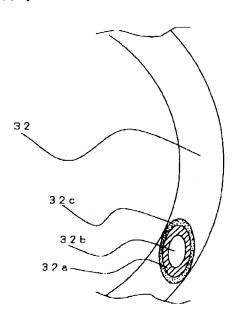






[[4]3]





【手続補正書】

【提出日】平成6年6月24日

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0002

【補正方法】変更

【補正内容】

[0002]

【従来の技術】従来の乾留装置では、乾留装置に投入し た乾留材を密閉した状態で乾留させ、処理後は赤熱した 炭化物を冷さずに赤熱した状態で取り出すか、あるい は、自然冷却するまで待って、再び乾留材を投入してい た。また、原材料をチップ化して空気を送り込んで乾留 材を燃焼させる装置がある。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書。

【補正対象項目名】0003

【補正方法】変更

【補正内容】



【発明が解決しようとする課題】しかしながら、従来り、 乾留装置では、赤熱した炭化物を取り出すが、冷却する。 まで待って、原材料と交換しなければならず、作業の安。 全性代作業効率に問題がもった。また、乾留村をチャフ あいが放出されるといった問題が生じていた。

化する作業が繁雑であり、また、空気を送べて燃焼させ ていては、酸性度の低い乾留ガスが得られず、そして、 乾留加熱缶の中央部では伝熱が十分でなく乾留が十分行 われないといった問題も生じている。さらに、気中に塵

プロントページの続き。

(71) 出願人 394011709

井上 耕二

福岡県大牟田市白銀777-39。

(71) 出願人 39 10 1 1695

藤木 正也

福岡県三潴郡城島町原中牟田598の2

(72)発明者 高見 英三

愛知県豊橋市東森岡二丁目1カ3

* NOTICES *

Japan Patent Office is not responsible for any damages caused by the use of this translation.

- 1. This document has been translated by computer. So the translation may not reflect the original precisely.
- 2.*** shows the word which can not be translated.
- 3.In the drawings, any words are not translated.

DETAILED DESCRIPTION

[Detailed Description of the Invention]

[0001]

[Industrial Application] This invention relates to the continuous carbonization equipment continuously distilled dryly, without chip-izing dry distillation material, such as firewood material, a cane, and a waste tire.

[0002]

[Description of the Prior Art] With conventional dry distillation equipment, it was made to distill dryly, where the dry distillation material supplied to dry distillation equipment is sealed, and after processing supplied dry distillation material again as **** until it took out in the condition of having burned without cooling red-hot carbide or cooled naturally. Moreover, there is equipment which a raw material is chip-ized [equipment], and air is sent [equipment] in and burns dry distillation material. [0003]

[Problem(s) to be Solved by the Invention] However, with conventional dry distillation equipment, it had to wait until it took out red-hot carbide or cooled, and it had to exchange for the raw material, and there were the safety and working efficiency problem of an activity. Moreover, the activity which chipizes dry distillation material is complicated, and if air is sent and is burned, carbonization gas with low acidity was not obtained, but the problem that the center section of the dry distillation heating can is not enough as heat transfer, and dry distillation is not performed enough is also produced. Furthermore, the problem that dust was emitted into mind had arisen.

[0004] Then, this invention raises the working efficiency and dry distillation effectiveness of dry distillation, enables manufacture of carbonization gas with low acidity, and aims at measuring prevention of the fly off of dust.

[0005]

[Means for Solving the Problem] The longwise dry distillation heating can which this invention established the inlet port of dry distillation material in the upper part, and established the outlet in the lower part, The heater which supplies the heat for being prepared in the flank of this dry distillation heating can, and distilling said dry distillation material dryly, The steam generator which generates a steam with the heat of the gas from this heater, and supplies a steam to said dry distillation heating can, The migration can which is prepared so that the exhaust air section which discharges carbonization gas from said dry distillation heating can, and said inlet port of said dry distillation heating can may be sealed, and can move to a longitudinal direction and in which the closing motion for the dry distillation material charge is possible, The continuous carbonization equipment characterized by preparing the airtight blowdown section for connecting with the outlet of said dry distillation heating can, and discharging dry distillation residua is made into the summary.

[0006] It is desirable to connect a cistern to said inlet port, to make an electric shielding container extend from said migration can, and to make this electric shielding container come to sink in the water of a cistern.

[0007] It is desirable to come to prepare the sprayer which the head of said blowdown section is sunk

and can spray water on the building envelope of this blowdown section.

[0008] It is desirable to install said sprayer in said blowdown section, and to become so that the spiral for extruding dry distillation residua may be prepared in said blowdown section, the revolution driving source for rotating this spiral may be connected to said spiral and it can spray on the direction of extrusion and the abbreviation opposite direction of dry distillation residua.

[0009] It is desirable to prepare the spiral for extruding dry distillation residua in said blowdown section, to install the path of cooling water through the interior of this spiral, and to come to cover that periphery with heat insulating material.

[0010]

[Example] Hereafter, the continuous carbonization equipment 1 of the example of this invention is explained based on <u>drawing 1</u> thru/or <u>drawing 3</u>. The migration can 2 of the shape of a cylinder for supplying dry distillation material, such as firewood material, a cane, and a waste tire, is formed in the upper part of the continuous carbonization equipment 1 of <u>drawing 1</u>, the lid 4 which can be opened and closed is carrying out hinge association on the top face of the migration can 2, and it is opened and closed by the hydraulic system which is not illustrated. The migration can 2 is made into the magnitude which can hold about 100kg of waste tires cut roughly at once. When a relief valve 3 is formed in a lid 4 and the gas in the migration can 2 becomes high voltage, internal gas was opened outside and the pressure buildup is prevented. Moreover, the steamy impregnation valve 5 is formed, a steam can be poured now into the migration can 2, and the air in the migration can 2 is extruded to the flank of the migration can 2 with a steam, and can be permuted now by it. The migration implement 6 which has a migration roller is attached in the bottom section of the migration can 2, and it is made smooth [migration], as shown in <u>drawing 2</u>.

* NOTICES *

Japan Patent Office is not responsible for any damages caused by the use of this translation.

- 1. This document has been translated by computer. So the translation may not reflect the original precisely.
- 2.*** shows the word which can not be translated.
- 3. In the drawings, any words are not translated.

CLAIMS

[Claim(s)]

[Claim 1] The longwise dry distillation heating can which established the inlet port of dry distillation material in the upper part, and established the outlet in the lower part, The heater which supplies the heat for being prepared in the flank of this dry distillation heating can, and distilling said dry distillation material dryly, The steam generator which generates a steam with the heat of the gas from this heater, and supplies a steam to said dry distillation heating can, The migration can which is prepared so that the exhaust air section which discharges carbonization gas from said dry distillation heating can, and said inlet port of said dry distillation heating can may be sealed, and can move to a longitudinal direction and in which the closing motion for the dry distillation material charge is possible, Continuous carbonization equipment characterized by preparing the airtight blowdown section for connecting with the outlet of said dry distillation heating can, and discharging dry distillation residua.

[Claim 2] Continuous carbonization equipment of claim 1 characterized by connecting a cistern to said inlet port, making an electric shielding container extend from said migration can, and making this electric shielding container come to sink in the water of a cistern.

[Claim 3] Continuous carbonization equipment of claim 1 characterized by coming to prepare the sprayer which the head of said blowdown section is sunk and can spray water on the building envelope of this blowdown section.

[Claim 4] Continuous carbonization equipment of claim 3 characterized by installing said sprayer in said blowdown section, and becoming so that the spiral for extruding dry distillation residua may be prepared in said blowdown section, the revolution driving source for rotating this spiral may be connected to said spiral and it can spray on the direction of extrusion and the abbreviation opposite direction of dry distillation residua.

[Claim 5] Continuous carbonization equipment of claim 1 characterized by preparing the spiral for extruding dry distillation residua in said blowdown section, installing the path of cooling water through the interior of this spiral, and coming to cover that periphery with heat insulating material.

h

[Translation done.]

* NOTICES *

Japan Patent Office is not responsible for any damages caused by the use of this translation.

- 1. This document has been translated by computer. So the translation may not reflect the original precisely.
- 2.*** shows the word which can not be translated.
- 3.In the drawings, any words are not translated.

DETAILED DESCRIPTION

[Detailed Description of the Invention]

[0001]

[Industrial Application] This invention relates to the continuous carbonization equipment continuously distilled dryly, without chip-izing dry distillation material, such as firewood material, a cane, and a waste tire.

[0002]

[Description of the Prior Art] With conventional dry distillation equipment, it was made to distill dryly, where the dry distillation material supplied to dry distillation equipment is sealed, and after processing supplied dry distillation material again as **** until it took out in the condition of having burned without cooling red-hot carbide or cooled naturally. Moreover, there is equipment which a raw material is chip-ized [equipment], and air is sent [equipment] in and burns dry distillation material. [0003]

[Problem(s) to be Solved by the Invention] However, with conventional dry distillation equipment, it had to wait until it took out red-hot carbide or cooled, and it had to exchange for the raw material, and there were the safety and working efficiency problem of an activity. Moreover, the activity which chipizes dry distillation material is complicated, and if air is sent and is burned, carbonization gas with low acidity was not obtained, but the problem that the center section of the dry distillation heating can is not enough as heat transfer, and dry distillation is not performed enough is also produced. Furthermore, the problem that dust was emitted into mind had arisen.

[0004] Then, this invention raises the working efficiency and dry distillation effectiveness of dry distillation, enables manufacture of carbonization gas with low acidity, and aims at measuring prevention of the fly off of dust.

[0005]

[Means for Solving the Problem] The longwise dry distillation heating can which this invention established the inlet port of dry distillation material in the upper part, and established the outlet in the lower part, The heater which supplies the heat for being prepared in the flank of this dry distillation heating can, and distilling said dry distillation material dryly, The steam generator which generates a steam with the heat of the gas from this heater, and supplies a steam to said dry distillation heating can, The migration can which is prepared so that the exhaust air section which discharges carbonization gas from said dry distillation heating can, and said inlet port of said dry distillation heating can may be sealed, and can move to a longitudinal direction and in which the closing motion for a dry distillation material injection is possible, The continuous carbonization equipment characterized by preparing the airtight discharge section for connecting with the outlet of said dry distillation heating can, and discharging dry distillation residua is made into the summary.

[0006] It is desirable to connect a tank to said inlet port, to make an electric shielding container extend from said migration can, and to make this electric shielding container come to sink in the water of a tank.

[0007] It is desirable to come to prepare the sprayer which the tip of said discharge section is sunk and

can spray water on the building envelope of this discharge section.

[0008] It is desirable to install said sprayer in said discharge section, and to become so that the screw for extruding dry distillation residua may be prepared in said discharge section, the rotation driving source for rotating this screw may be connected to said screw and it can spray on the direction of extrusion and the abbreviation opposite direction of dry distillation residua.

[0009] It is desirable to prepare the screw for extruding dry distillation residua in said discharge section, to install the path of cooling water through the interior of this screw, and to come to cover that periphery with heat insulating material.

[0010]

[Example] Hereafter, the continuous carbonization equipment 1 of the example of this invention is explained based on drawing 1 thru/or drawing 3. The migration can 2 of the shape of a cylinder for supplying dry distillation material, such as firewood material, a cane, and a waste tire, is formed in the upper part of the continuous carbonization equipment 1 of drawing 1, the lid 4 which can be opened and closed is carrying out hinge association on the top face of the migration can 2, and it is opened and closed by the hydraulic power unit which is not illustrated. The migration can 2 is made into the magnitude which can hold about 100kg of waste tires cut roughly at once. When a relief valve 3 is formed in a lid 4 and the gas in the migration can 2 becomes high pressure, internal gas was opened wide outside and the pressure buildup is prevented. Moreover, the steamy impregnation valve 5 is formed, a steam can be poured now into the migration can 2, and the air in the migration can 2 is extruded to the flank of the migration can 2 with a steam, and can be permuted now by it. The migration implement 6 which has a migration roller is attached in the bottom section of the migration can 2, and it is made smooth [migration], as shown in drawing 2. As shown in drawing 1, the packing 7 for ringlike prevention [gas leakage] is attached in the lower limit peripheral surface of the migration can 2, the electric shielding container 8 of packing 7 with which the rectangular bottom was wide opened immediately from the upper part is formed, and a tip can be sunk now. In the lower part of the migration can 2, the slide guide 9 of the rectangle covered with the electric shielding container 8 is beginning to be prolonged in the method of outside from the perimeter of the inlet port 11 of the upper part of the dry distillation heating can 10. Even if the tank 12 in which the upper part is opened wide is beginning to be prolonged in the method of outside from the perimeter of the inlet port 11 of the upper part of the dry distillation heating can 10 and the migration can 2 moves like an arrow head in the slide guide 9 bottom The lower limit section of the electric shielding container 8 serves as die length which can move convenient. It has the depth to which the electric shielding container 8 has always sunk in the water of a tank 12, and the gas of the dry distillation heating can 10 leaks outside, and the inlet port 11 of the dry distillation heating can 10 has structure sealed completely. Even if the migration can 2 moves to the location shown with an alternate long and short dash line by drawing 1, as long as the lid 4 of the migration can 2 has closed, a sealing condition is maintained, the inlet port 11 of the dry distillation heating can 10 always has structure sealed completely, and the open air's also entering thru/or internal gas leak.

[0011] The dry distillation heating can 10 has longwise metal cylinder object 10a, and has an inlet port 11 in the upper part as mentioned above, and has an outlet 13 in the lower part. It is covered by incubation object 10b which consists of a heat insulator, circular ring-like opening 10c is formed among both, the burner 14 is formed in 10d of flanks of incubation object 10b, and the perimeter of metal barrel 10a blows the combustion style accompanied by a flame into opening 10c, and heats sink and metal barrel 10a toward the upper part from a lower part. The discharge pipe 15 is connected to the upper limit section of incubation object 10b, at first, horizontally, next, it begins to extend in the perpendicular upper part, and the combustion style which finished the dry distillation from incubation object 10b can be discharged now outside. The steam generator 16 which is formed so that the discharge pipe 15 may be covered and which has stored water in the lower part is connected with the dry distillation heating can 10 and the discharge pipe 15, and the heat of the combustion style which passes the discharge pipe 15 is used. While generating a steam and supplying a steam to metal barrel 10a of the dry distillation heating can 10 through the steamy impregnation valve 17, the steamy pipe 18, and the steamy impregnation

valve 19 from the upper part It enables it to supply a steam also in the migration can 2 through the steamy impregnation valve 20, the steamy delivery pipe 21, and the steamy impregnation valve 5 from the upper part. the carbonization gas from the part of metal barrel 10a of the opposite side of the steamy impregnation valve 17 -- a conduit 22 is beginning to be prolonged and carbonization gas and a steam can be discharged now. It is cooled with a syngas cooler 23, and an oily water separating tank 24 separates oily water, it is again cooled with a syngas cooler 23 and the connected syngas cooler 25 through a pipe 27, and this carbonization gas and steam are processed with an oily water separating tank 26, and can take out carbonization gas now from output port 28. Since this carbonization gas can burn, the place of a burner 14 is supplied and it can also carry out recycling.

[0012] The discharge cylinder 30 is horizontally connected to the outlet 13 of the dry distillation heating can 10 in the airtight condition, the right end of the discharge cylinder 30 has bent caudad at the right angle, the tip is sunk by the water of a water tank 31, and air enters. Therefore, dry distillation is performed in the airtight condition. The screw 32 is arranged horizontally at the horizontal level of the discharge cylinder 30, and it is prepared in extent which occupies most die length for a horizontal level of the discharge cylinder 30. The shaft 34 of the motor 33 to which the moderation machine was attached is connected with the left end of this screw 32, and a screw 32 is pivotable. The residua 35, such as carbide generated after dry distillation material is distilled dryly, were extruded rightward, it can deposit now on a water tank 31 as residua 36, and generating of dust is prevented. Water is pumped up from a water tank 31 with high pressure pumping 37, and water is supplied to the spraying valve 39 through a pipe 38. The spraying valve 39 is formed in the upper limit of bending section 30a of the discharge cylinder 30, and sprays from there to a screw 32. The water which sprayed the spraying valve 39 on the direction and opposite direction where residua 35 are extruded, and was sprayed At the same time it contacts the hot red-hot residua 35 and cools it by heat exchange While it can become a steam and is pressured upwards toward the upper part from the outlet 13 of the dry distillation heating can 10 furthermore it is heated, becomes superheated steam and is alike by blowing up at a part with the low temperature of the center section of metal barrel 10a, and waste tire 2a will be mostly distilled dryly by homogeneity, and raises dry distillation effectiveness. As shown in drawing 3, the screw 32 has dual structure, has prepared spiral metal cooling dome 32a for letting cooling water flow as the heart, and, thereby, is made not to carry out heat deformation according to the elevated temperature of residua 35. Cooling water is supplied from the cooling water feed zone 40, flows on right-hand side from left-hand side through path 32b, and is dropped outside from a right tip. Incubation object 32c which consists cooling dome 32a of a wrap heat insulator is rolled for making it the temperature of residua 35 not fall by cooling of cooling dome 32a.

[0013] Next, actuation of this example is explained. In the state of drawing 3, a burner 14 is lit, it is made to heat so that delivery and metal barrel 10a may become an elevated temperature about a combustion style at opening 10c, a steam is generated with a steam generator 16, the steamy impregnation valves 17 and 19 are opened wide, and a steam is sent to metal barrel 10a. On the other hand, the steamy impregnation valve 5 is closed and the steam is not supplied to the migration can 2 at this time. While starting a motor 33 and rotating a screw 32 through a shaft 34, high pressure pumping 37 is started, water is supplied to the spraying valve 39, and it sprays on a screw 32. Thus, if dry distillation is ready, the lid 4 of the migration can 2 will be opened, about 100kg will be held for a waste tire, and a lid 4 will be shut. Then, a steam is supplied to the migration can 2 by the steamy impregnation valve 5, the air accompanied to a waste tire is discharged outside from a relief valve 3, and since the air accompanied to a waste tire is permuted by the steam, while having prevented explosion of the dry distillation heating can 10, dry distillation of waste tire 2a is performed with sufficient high rate. Next, after closing the steamy impregnation valve 5, along with a slide guide 9, the migration can 2 is horizontally moved leftward by work of the migration implement 6 of drawing 2, and if it is the location which the migration can 2 and metal barrel 10a open for free passage, waste tire 2a will carry out natural fall of the building envelope of metal barrel 10a, and will be distilled dryly with heat and a steam in the meantime. Moreover, even if the migration can 2 moves like an arrow head, the electric shielding container 8 has sunk in the water of a tank 12, and perfect sealing performance can always be

secured.

[0014] The migration can 2 is again returned to the location of <u>drawing 1</u>, again, the migration can 2 is filled up with waste tire 2a, and it moves even the dry distillation heating can 10. Thus, the migration can 2 will repeat migration right and left and fall of waste tire 2a, and can distill waste tire 2a dryly with sufficient high rate.

[0015] Dry distillation blows the combustion style accompanied by a flame into opening 10c from a burner 14. The combustion style which heated sink and metal barrel 10a toward the upper part from the lower part, and finished the dry distillation from incubation object 10b with the discharge pipe 15 is discharged outside. At that time With the heat of the combustion style which passes the discharge pipe 15, a steam generator 16 generates a steam and supplies a steam to metal barrel 10a of the dry distillation heating can 10 through the steamy impregnation valve 17, the steamy pipe 18, and the steamy impregnation valve 19 from the upper part. carbonization gas -- carbonization gas is discharged from a conduit 22, these gas is cooled with syngas coolers 23 and 25, oily water is separated by oily water separating tanks 24 and 26, and carbonization gas is taken out from output port 28. Only when the migration can 2 closes a lid 4 at the right end after supplying waste tire 2a, a steam is poured into the migration can 2 through the steamy impregnation valve 20, the steamy delivery pipe 21, and the steamy impregnation valve 5.

[0016] Within the discharge cylinder 30, a screw 32 rotates, the residua 35, such as carbide generated after dry distillation material is distilled dryly, are extruded rightward, and it can deposit now on a water tank 31 as residua 36. Dry distillation effectiveness is raised by pumping up water from a water tank 31 with high pressure pumping 37, the water which sprayed on the direction and opposite direction where residua 35 are extruded, and was sprayed contacting the hot residua 35, becoming a steam, pressuring upwards the spraying valve 39 toward the upper part from the outlet of the dry distillation heating can 10, and supplying a part with the low temperature of the center section of metal barrel 10a. Spiral metal cooling dome 32a and this cooling dome 32a can be borne by incubation object 32b which consists of a wrap heat insulator at the elevated temperature of residua 35. Thus, the dry distillation heating can 10 receiving steamy supply from a flank, and discharging exhaust gas from a flank, this example is an air cut off state, and continuously, the vertical part can carry out natural fall of the waste tire 2a, and can distill it dryly.

[0017] As mentioned above, although this example was explained, naturally the configuration of this invention can be suitably changed in the range which does not deviate from the technical thought of this invention. The migration structure of the migration can 1 is not limited to an example, and can be changed suitably. The screw 32 of what is limited to neither the configuration of an example nor the thing of structure, for example, has a shaft like a screw being included is natural. A contact sensing sensor, an ultrasonic sensor, and a photosensor are formed in an inlet port 11, it detects that waste tire 2a was got blocked and caught in the inlet-port 11 neighborhood, and you may enable it to stop the return of the migration can 2.

[8100]

[Effect of the Invention] The longwise dry distillation heating can which established the inlet port of dry distillation material in the upper part, and established the outlet in the lower part as explained above, The heater which supplies the heat for being prepared in the flank of this dry distillation heating can, and distilling said dry distillation material dryly, The steam generator which generates a steam with the heat of the gas from this heater, and supplies a steam to said dry distillation heating can, The migration can which is prepared so that the exhaust air section which discharges carbonization gas from said dry distillation heating can, and said inlet port of said dry distillation heating can may be sealed, and can move to a longitudinal direction and in which the closing motion for a dry distillation material injection is possible, Since the airtight discharge section for connecting with the outlet of said dry distillation heating can, and discharging dry distillation residua was prepared, the injection working efficiency of dry distillation material improves, and dry distillation residua are processed automatically, and the activity chip-ized that what is necessary is just to divide dry distillation material big and rough becomes unnecessary. Since a steam can permute the gas accompanied at the time of the injection of dry

distillation material, while being able to raise safety, carbonization gas with low acidity is obtained, and emission of the dust to the inside of mind can be prevented further.

[0019] Since connect a tank to said inlet port, an electric shielding container is made to extend from said migration can and this electric shielding container is made to come to sink in the water of a tank, airtightness can be secured and dry distillation effectiveness increases.

[0020] Since it comes to prepare the sprayer which the tip of said discharge section is sunk and can spray water on the building envelope of this discharge section, and heating steam is made using the heat of red-hot carbide and this is pressured upwards with the dry distillation heating can, uniform dry distillation is attained in the perimeter and center section of the dry distillation heating can.

[0021] The screw for extruding dry distillation residua is prepared in said discharge section, the rotation driving source for rotating this screw is connected to said screw, and since said sprayer is installed in said discharge section and it becomes so that it can spray on the direction of extrusion and the abbreviation opposite direction of dry distillation residua, uniform dry distillation is attained in the perimeter and center section of the dry distillation heating can.

[0022] Since the screw for extruding dry distillation residua is prepared in said discharge section, the path of cooling water is installed through the interior of this screw and it comes to cover that periphery with heat insulating material, heat deformation of a screw can be prevented and endurance improves. [0023]

[Translation done.]